2006 年度			
科目名	対象学科・学年		担当者
	文学部英米2回	1生	
Reading II-1			高 基秀
<u> </u>			
松米一			
授業テーマ 英語説解力の養成			
授業の概要と目標			
アガサークリスティーの最高傑作劇「検察側の証人」を記	読み、会話表現の習	習得を目指す。二転,三転	伝の思わぬ結末が待ち受けて
いるのでお楽しみに。当然ながら、毎回きちんと予習をし	して授業に臨んでも	らいたい。予習をしてい	ないものは出席とは認めな
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			
評価方法 出席 20%、授業中の発表 10%、前期、後期末記	上版 700/		
直流 20%、授耒中の完衣 10%、削朔、後期末記	10%		
		L	Liting
テキスト Witness for the Prosecution		著者 Agatha Christie	出版社 英宝社
withess for the Prosecution		Agama Christie	大玉江
Ara		-t-tlw	U illeski
参考書		著者	出版社
授業スケジュール・内容			
技業人グンユール・内谷			
前期 Act One			
極楽市によってもきょのは毎年ので、飛げしもがときも、これられてが、日本もかったが、コルチョコロの極楽で説明とフ			
授業中にすべてを読むのは無理なので、飛ばしながら読むことになるが、具体的なスケジュールは1回目の授業で説明する。 また、この作品は映画化されているので、飛ばした箇所は、ビデオを見て内容を確認してもらうことになる。			
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	VI C. MARCO 1 0 3 7 - 1	3. 40